

スポーツ部門奨励金

(経営学部 2020年3月卒業)

栄誉特待生になって

私は2017年度から甲南90・100周年記念栄誉特待生としてご支援をいただきました。この歴史ある甲南学園の栄誉特待生に選出していただき、大変実りのある学生生活を送ることができたと実感しております。その理由としてひとつは、「人格の修養と健康の増進を重んじ、個性を尊重し、各人の天賦の才能を引き出す」という教育理念のもと、自分の色を引き出せる環境があったからです。私自身スポーツ推薦で入学しましたが、これといった心構えも無く過ごした日々がありました。しかし、高みを目指す仲間に出会い、信頼できる先生に出会い、個性を尊重してくれる環境があり、私を成長させてくれました。甲南大学でなければ今の自分はないと思える、そんな環境に出会えた奇跡に喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。

もうひとつは、大学生2年目で栄誉特待生として選出していただき、続いて3年、4年とご支援をいただいてから、部活動、勉学により一層強い気持ちで励むきっかけとなり、自身のモチベーションをさらに上げることとなりました。勉学が得意な訳ではありませんでしたが、部活動だけに力を入れていて勉学を怠ると、部活動での結果は良くなるはずがないと考えていました。部活動、勉学の両方の歯車が回ることで、本当の力を出せると、平生夙三郎さんが念を込めて伝えておられたように、私も身をもって実感いたしました。また、部活動では特待生の自覚を持たせたことで、日々質の高い練習に打ち込むことができました。試合では甲南大学という名前を背負い甲南大学の代表として期待に応えたい、また、日頃の感謝の気持ちを競技成績で強く残したいという思いから毎年自己記録を更新し、結果を残すことができました。思うように結果が出せない時もありましたが、モチベーションを保つことができたので最後までやり切れたのだと思います。

最後に、この甲南90・100周年記念栄誉特待生として資金のご支援をいただきより一層勉学、部活動に打ち込むことができました。度重なる遠征に備えてコンディションを整え、ケアも重点的に行って参りました。その為、シーズンを通して試合に出場し結果を残すことができ、結果としてオリンピックを目指すことに繋がりました。オリンピックに出場することができなくてもこれまでの経験は人生において大きな糧となりました。また、金銭面での両親への負担を大きく軽減することができました。全国的に行われるほとんどの大会の応援に来てくれる親の負担を少しでも減らすことができたらとっていたので、このご支援をいただけたことで軽減することができ、大変誇らしい気持ちになりました。

このように、栄誉特待生として選出していただき、ご支援をいただけたことで学生生活は大きく変わりました。ご支援をいただけたことは自分自身大変嬉しいことですが、それ以上にこの大学で成果を残し、今後に繋がる成長を実感できたことが大きいように思います。

甲南 90・100 周年記念荣誉特待生として選出していただき、ご支援をいただき、誠にありがとうございました。

私は4月から甲南学園の職員として、これからも甲南学園に携われることとなりました。学生生活や部活動を通じて、各部署の職員の方々と関わる中で自身の活動を評価して頂き、活動に対するモチベーションが上がったと感じ、私も職員となって、学生の支えになりたいと考えるようになりました。徳・体・知のバランスのとれた教育方針を基盤とした、きめ細やかな支援とともに、この4年間お世話になった甲南大学の更なる発展に貢献できるように精一杯努めていきたいです。